



大阪科学・大学記者クラブ 御中
(同時資料提供先：兵庫県政記者クラブ)

2021年10月22日
大阪市立大学
兵庫県

小学生を対象にドローン・プログラミング授業を実施 ～ドローンの活用について小学生が考える機会を～

大阪市立大学 都市防災教育研究センター（CERD）と兵庫県、ドローン関連企業、地元市町とが連携して、人口減少が進む多自然地域におけるドローンの利活用に関して、調査研究を進めています。その一つとして、兵庫県猪名川町大島地区では、物流環境の維持を目的としたドローン輸送の実証実験を重ねています。

このたび、地元の小学生を対象に、実証実験の結果報告とともに、操縦体験やプログラミング学習を含むドローン・プログラミング授業を実施します。授業を通じて、ドローン等の先端技術が支える未来の生活や、自分たちが暮らす地域での利活用について、小学生が考える機会を提供します。ぜひご取材をご検討いただきますようお願いいたします。

記

- 日時 2021年10月27日（水）10:40～12:15（学校の3・4時限目）
- 場所 猪名川町立大島小学校 体育館（兵庫県川辺郡猪名川町島賀島5）
- 対象者 1年生から6年生全校生徒（47名）
- 内容 ①ドローン輸送実証実験の結果報告
②ドローンの自動操縦体験（プログラミング学習）
③トイドローンによる操縦体験
- 主催 大阪市立大学（都市防災教育研究センター（CERD））、兵庫県
日本コンピューターネット株式会社
- 協力 猪名川町 ドローン・テクノサポート株式会社

多自然地域 一日生活圏維持 プロジェクト

本事業は、兵庫県地域創生戦略における「多自然地域一日生活圏維持プロジェクト」の取り組みの一つ。プロジェクトでは、人口減少が進む多自然地域において、一定の生活水準と地域コミュニティ機能を確保できるよう、産官学民の連携による交流・賑わい基盤の拠点づくりや 新たなビジネスモデル・サービスを生み出していきます。

※これまでの取り組みについて、県Webサイトに掲載

<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk08/tashizen-drone.html>

<大阪市立大学のお問い合わせ先>
大阪市立大学 地域連携センター
担当：車田
TEL：06-6605-2068

<兵庫県のお問い合わせ先>
兵庫県 企画県民部地域創生局
担当：企画官 高橋健二
TEL 078-362-4032